

IM第1組 ロータリーデー 報告

豊中千里RC 会長

五條 房己

ロータリーデー実行委員会
委員長

森田 正治

(豊中千里RC)

ホストクラブ：豊中千里RC

日時：2016年4月2日(土) 13:00～16:30

場所：千里阪急ホテル 仙寿の間

登録人数：215名

参加人数：140名

テーマ：常に備えよ

講師：関西大学

社会安全研究センター長・教授 河田恵昭氏

常に備えよ ～南海地震に備える～

豊中市消防局 小倉 博氏

わが家の防災

日本は地球全土の僅か0.5%にも満たない国ですが、世界中で起こったマグニチュード6以上の地震の20%が日本の領土領海内で発生しています。東日本大震災は、風水害地震火山列島に住み、自然環境との共生が運命づけられている我が国民に人智を超えた自然災害の恐ろしさを知らしめました。

地球は12のプレートで構成されていて、その内4つのプレートが日本に関係し、日本の北半分が北米プレート、南半分がユーラシアプレート、これ

に太平洋から西に向かって太平洋プレート、フィリピンプレートが年間およそ8～10cmのスピードで押し寄せて日本列島の下に潜り込んでいます。その溝こそが東日本大震災を生み出した日本海溝であり、また、駿河湾から九州に連なる南海トラフと呼ばれる海溝であります。これらのプレートの先端が跳ね上がり地震を起こす、これが「南海地震」のメカニズムです。

中央防災会議の被害想定では、最大32万の死者、全壊する住宅が約238万棟と予想され、社会経済被害は初年度だけでおよそ220兆円にも達すると想定されます。大阪府の南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会(河田恵昭部会長)で評価した人的被害は、大阪市だけで津波で11万人が死亡する危険のあることがわかりました。しかし、これには地下鉄や地下街の水没による犠牲者は含まれていないのです。しかも、大阪市全域は初日は100%断水しますから、火災を消すことは不可能です。道路も液状化で通行不能になり、渋滞と重なって、消防自動車も救急車も身動きできないのです。

中央防災会議では30年以内に70%の確率で起きると予測しております。極論すれば今起きて明日起きてても少しもおかしくありません。

現代の科学では地震予知は不可能です。それ故私達は、これに備えて生き延びるカギを持つために今回のロータリーデーでの勉強といたしました。

最後に開催に当たり立野ガバナーはじめ、野村ガバナー補佐、1組のロータリアンの皆様衷心より厚く御礼申し上げます。

